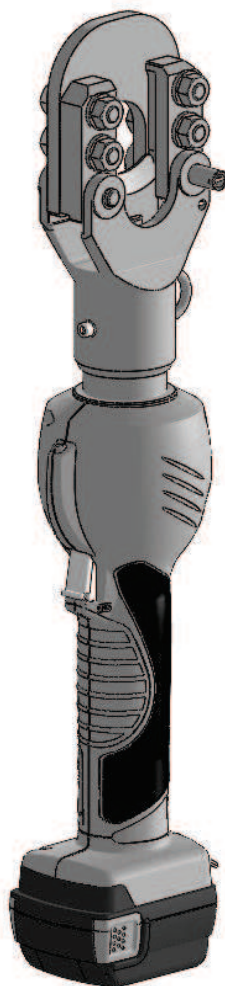


充電油圧式カッタ
REC-LiS 400

取扱説明書








マクセルイズミ株式会社

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書は本機の取扱い、注意事項などについて説明してありますので、
ご使用前によくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。

目 次

- 安全上の注意 P 1～P 4
- 充電油圧式カッタご使用上の注意 P 5～P 6
- 各部の名称および標準付属品 P 7
- 仕 様 P 8
- 最大切断能力 P 9
- 使用方法 P 10～P 12
- 保守・点検 P 13
- 修理のときは P 13

■安全上の注意

- ご使用前に、この「安全上の注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ここに示した注意事項は、「 警告」、「 注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「 警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「 注意」と記載しています。
なお、「 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

1. 感電に注意してください。
 - 工具は絶縁仕様ではありません。通電箇所に使用すると感電の恐れがあります。
2. 仕様内の電線の切断に使用してください。
 - 工具仕様に記載している最大切断能力以上の被切断物は、切断しないでください。
 - 本体が破損して、傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
 - この工具でワイヤーロープおよび鉄筋コンクリート用棒鋼などの比較的硬い材質のものを切断する場合は、切断中または切断終了の瞬間に被切断物が鋭い音と共に飛散しますので十分ご注意ください。
 - この工具では、ピアノ線・PC 鋼線などは切断できません。
3. カッタ部および可動部に触れないでください。
 - はさまれたり、被切断物の切断片の飛散によりけがの恐れがあります。
4. カッタ部およびヘッド部を人に向けるような使用はしないでください。
 - 破損し飛散する恐れがあります。
5. 作業中は本体を確実に保持してください。
 - 確実に保持していないと本体が振れ、けがの原因になります。
6. 専用の充電器やバッテリーパックを使用してください。
 - 他の充電器でバッテリーパックを充電しないでください。

警告

7. 不用意な始動は避けてください。
 - スイッチに指をかけて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。
8. バッテリーパックを火中に投入しないでください。
 - 破裂したり有害物質の出る恐れがあります。
9. 正しく充電してください。
 - この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - 温度が0℃未満あるいは温度40℃以上では、バッテリーパックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - バッテリーパックは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーパックや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
10. バッテリーパックの端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - 釘袋などに入れると、短絡することで発煙、発火、破裂などの恐れがあります。
11. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 工具、バッテリーパック、充電器は、雨中で使用したり、湿った場所、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は、十分に明るくしてください。暗い場所での作業は、事故の恐れがあります。
 - 可燃性の液体やガスのあるところで使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
12. 保護めがねを使用してください。
 - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切断したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
 - 作業時は、細かな被切断物などが飛散する恐れがあります。
13. 次の場合は、工具のスイッチを切り、バッテリーパックを本体から抜いてください。
 - 使用しない、または修理する場合。
 - その他、危険が予想される場合。本体が作動してけがの恐れがあります。

注 意

1. 作業に合った工具を使用してください。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
2. カッタ使用中のご注意。
 - ご使用中、切断は被切断物に対し垂直方向におこない、切断動力方向以外の無理な荷重をかけないでください。カッタ刃の破損の原因となります。
3. カッタ部にひび、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - カッタが破損し、けがの原因になります。
4. 無理して使用しないでください。
 - 安全に効率よく作業するために、工具の能力に合った作業をしてください。能力以上でのご使用は、事故の恐れがあります。
 - モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
5. 高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。
 - 切断物や本体を落としたとき等、事故の原因になります。
6. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
7. 子供を近づけないでください。
 - 作業員以外工具に触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - 作業員以外作業場に近づけないでください。けがの恐れがあります。
8. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - 工具やバッテリーパックを、温度が40℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリーパック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
 - バッテリーパック保管時および使用しないときは、付属品の短絡防止用ターミナルカバーを取付けてください
9. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。可動部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - 長い髪は、帽子やヘルメット等で覆ってください。可動部に巻き込まれる恐れがあります。

注 意

10. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足もとをしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
11. 工具は、注意深く手入れをしてください。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。けがの恐れがあります。
12. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - 屋外で充電する場合は、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
13. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - 工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
14. 損傷した部品がないか点検してください。
 - 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 部品の破損、取付け状態、その他作業に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は、使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - スイッチで始動および停止操作のできない工具は、使用しないでください。異常作動して、けがの恐れがあります。
15. 工具の修理は、販売店または弊社営業所に依頼してください。
 - サービスマン以外の方は分解したり、修理・改造はおこなわないでください。異常作動してけがをする恐れがあります。
 - 本体の異常に気付いた時は点検修理に出してください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理をしますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

■充電油圧式カッタご使用上の注意

先に「安全上の注意」（充電工具共通）を記載しましたが、本機を使用する際、さらに次に記載する注意事項を守ってください。

工具ご使用上の注意

- 活線（通電中の電線ケーブル）の切断は、絶対におこなわないでください。
- カッタ部およびヘッド部を人に向けるような使用はしないでください。
破損し飛散する恐れがあります。
- 可動部に触れないでください。はさまれたり、切断片の飛散によってけがの恐れがあります。
- 使用中は、本体を確実に保持してください。けがの原因になります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
材料や本体を落としたときなど事故の原因になります。
- カッタ部にひび、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
カッタ部が破損し、けがの原因になります。
- カラ押し操作はしないでください。
- カッタ部の切刃部分には手を触れないようにしてください。
けがの恐れがあり危険です。
- 休止無しの連続切断をおこなうとモータ温度の上昇状態が続き、モータ、バッテリーパックの加熱となり故障の原因になりますので、ときどき休ませながら使用してください。
- 工具は精密に造られており、落下など過度の衝撃を与えると正常に作動しないことがありますので注意してください。
- ご使用中、切断は被切断物に対して垂直方向におこない、切断動力方向以外への無理な荷重をかけないでください。カッタ部の破損および故障の原因になります。
- P. 9の最大切断能力を超える外径のものおよび記載されている被切断物以外のもの（ピアノ線、PC鋼線など）の切断は、絶対にしないでください。破損などの原因になりますので十分注意してください。
- 工具の油圧作動油の流れを良くし作動を完全にするため、 -5°C 以下で保管した工具を使用するときは、 $10\sim 25^{\circ}\text{C}$ の室温で約60分放置後、使用してください。
- 素線径1mm以下の電線ケーブルの切断を行わないでください。電線ケーブルの噛み込みによりカッタ刃がロックする場合があります。

バッテリーパック使用上の注意

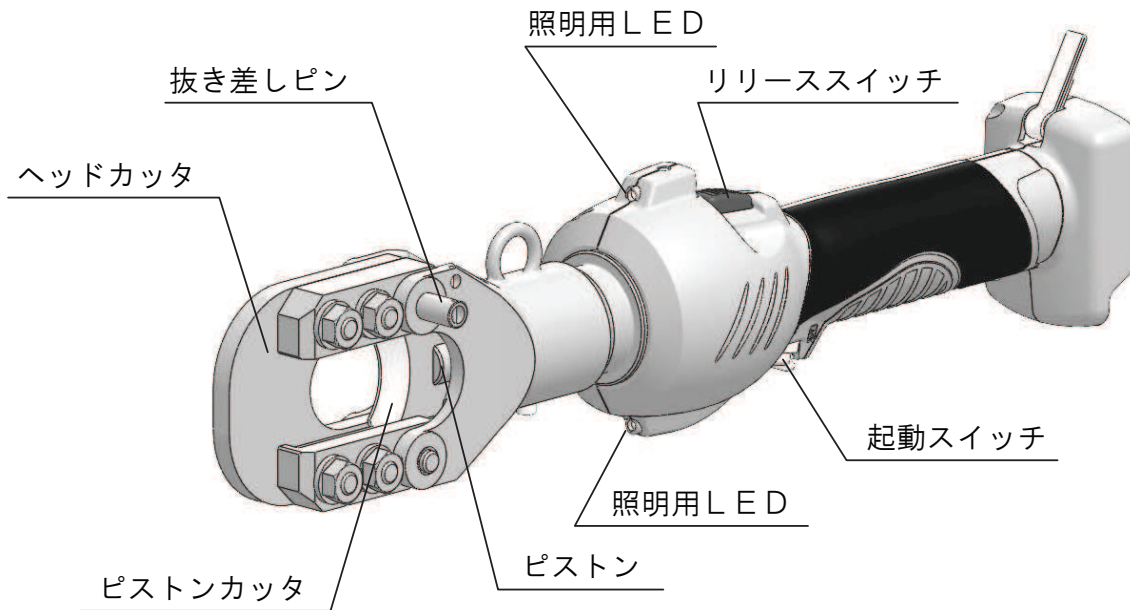
- 端子を絶対ショートさせないでください。
- 水や油、有機溶剤がかからないようにしてください。
- 分解や、改造はしないでください。
- 廃棄する場合、火の中への投入や、一般ゴミとしての廃棄はしないでください。
- 投げたり、落としたりしないでください。
- 高温（40℃以上）の場所へ長時間放置しないでください。
- バッテリーパックの金属端子部にゴミやホコリが付着していると接触不良となり故障の原因となります。また、金属端子部に腐食が現れた場合は使用しないでください。
- リチウムイオン電池の寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能がついています。本製品を使用中、起動スイッチを押した状態でも電池残量が少なくなるとモータが停止する場合がありますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。この場合はバッテリーパックを充電してください。
- バッテリーパックを購入後3ヶ月以上使用しない場合は、一度充電してから保存してください。その後は6ヶ月に1回の頻度で充電をおこなって保管してください。バッテリー残量が少ない状態での長期保管はバッテリーパックに悪影響を与える恐れがあります。

専用充電器使用上の注意

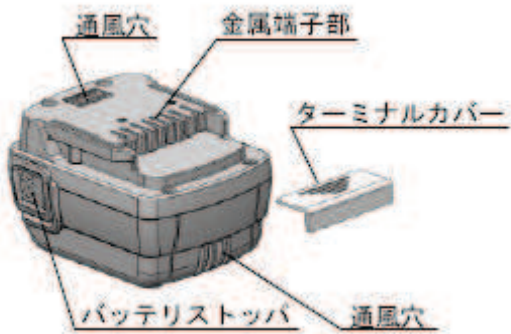
- 本充電器は、お知らせランプ（単灯多色LED）により充電状態をP. 12の表に示すように表示します。
- 発電機での充電は、故障の原因になりますのでおこなわないでください。
- 雨中では使用しないでください。感電，発煙の恐れがあります。
- 充電器の電源を入れてもお知らせランプが赤で点滅しない場合は、修理が必要です。そのまま充電されますと発煙，発火のおそれがあります。修理は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお申し付けください。
- 充電器の金属端子部にゴミやホコリが付着していると接触不良となり、故障の原因になります。また、金属端子部は常にキレイな状態を保ち、腐食が現れた場合は、使用しないでください。

■各部の名称および標準付属品

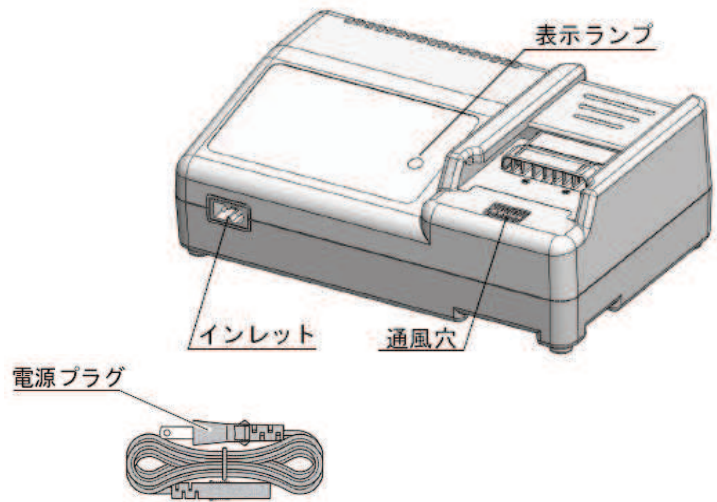
●充電油圧式カッタ REC-LIS400



●バッテリーパック BP-14LN



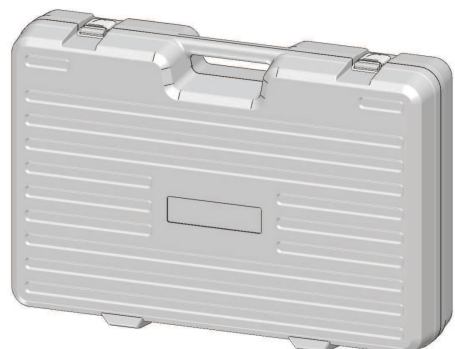
●充電器 CH-25LNW



●肩かけベルト



●ブローケース



■仕 様

●充電油圧式カッタ REC-LiS400

公 称 出 力	69 kN
電 動 機	14.4V DCモータ
外 形 寸 法	全長517mm×全高119mm×全幅101mm
質 量	5.5kg

●バッテリーパック BP-14LN

電 池 名 称	リチウムイオン電池
公 称 電 圧	DC14.4V
定 格 容 量	3.0Ah
充 電 時 間	80%充電完了：25分 100%充電完了：45分
質 量	0.75kg

●充 電 器 CH-25LNW

入 力 電 圧	AC100V～240V
入 力 周 波 数	50/60Hz
入 力 容 量	1.45A (100V) - 0.65A (240V)
充 電 電 圧	10.8～28.8V
外 形 寸 法	全長230mm×全高80mm×全幅145mm
質 量	1.6kg

 注：バッテリーパックBP-14LNはリチウムイオン専用充電器以外の充電器では充電することはできません。

※ 改良のため本仕様は、予告なく変更することがあります。

■最大切断能力

切 断 材 料	直径 (mm)
J I S 3号ワイヤーロープ (6×19)	φ 25
銅・硬アルミより線	φ 41
鋼心アルミより線 A C S R	φ 38 (810mm ²)
架橋ポリエチレン絶縁ビニルシース電力ケーブル 600V-CV	φ 38 (単心500mm ²)
鉄筋コンクリート用棒鋼 (SD30以下)	φ 16

※切断材料の状態により、切断できない場合があります。

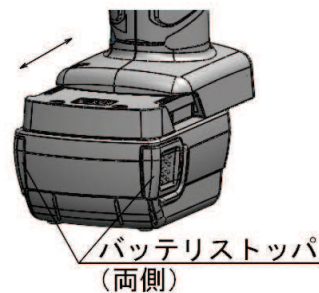
※素線径1mm以下の電線ケーブルは電線ケーブルの噛み込みによりカッタ刃がロックする場合があります。

注：このカッタでは、ピアノ線・PC鋼線は切断できません。

■使用方法

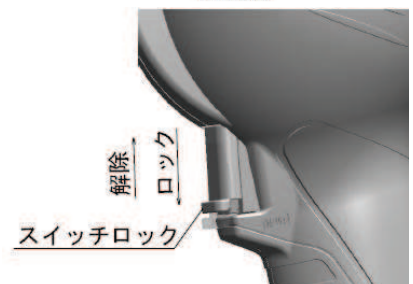
●バッテリーパックの着脱方法

1. バッテリーパックを取り外す
バッテリーストッパ両側を押しながら引き抜いてください。
2. バッテリーパックを装着する
装着は工具の溝に合わせながらスライドさせ「カチッ」と音がするまで挿入してください。



●スイッチ操作方法

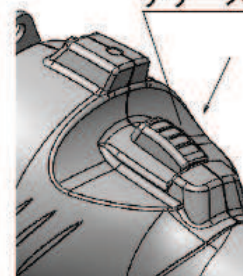
誤作動防止のため、起動スイッチにはスイッチロック機能が付いています。使用時はスイッチロックを解除して起動スイッチを押してください。



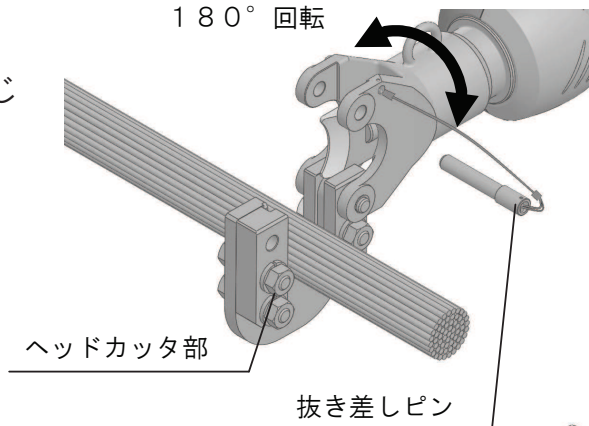
●切断作業

1. リリーススイッチを押して切刃部を最大まで開口してください。
2. 抜き差しピンを外してヘッドカッタ部を開き、被切断物をヘッドカッタの切刃部に入れます。
(ヘッド部は 180° 回転しますので作業に適した角度にセットしてください)
3. 被切断物を入れたまま、ヘッドカッタ部を閉じ抜き差しピンを完全に差し込みます。
4. 被切断物と工具の切刃部ができるだけ直角を保つようにして、切断終了まで起動スイッチを操作します。
(起動スイッチを押している間、ピストンカッタは上昇します)
5. 切断が完了しましたらリリーススイッチを押して切刃部を開口します。
6. 切断後は切刃部に付着している切屑やゴミが次の切断作業時に噛み込まないように取り除いてください。

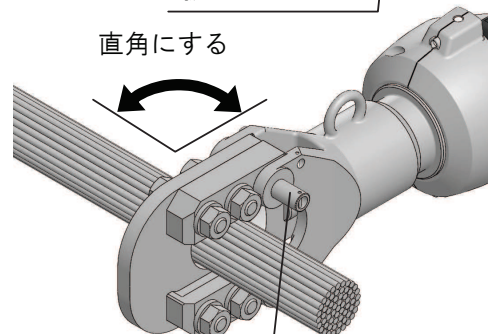
リリーススイッチ



180° 回転



直角にする



抜き差しピンを根元まで差し込む

充電方法 (CH-25LNW使用時)

1. 充電器のインレットに電源コードを確実に差し込んでください。
2. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。表示ランプが赤色で点滅（約1秒間隔）します。

【充電可能モード】

3. バッテリーパックを充電器にしっかり奥まで挿入してください。充電器の端子カバーはバッテリーパックの抜き差しにあわせて開閉します。表示ランプが緑色で点灯します。【急速充電中】
この時、バッテリーパックの状態や周囲温度の状況により、必要に応じて充電器内蔵のファンが動作します。そのため、送風音がしますが、故障ではありません。

4. 充電が進み、バッテリー容量の約80%まで充電が完了した時点で、表示ランプが緑色で早点滅（約0.3秒間隔）します。【80%充電完了】

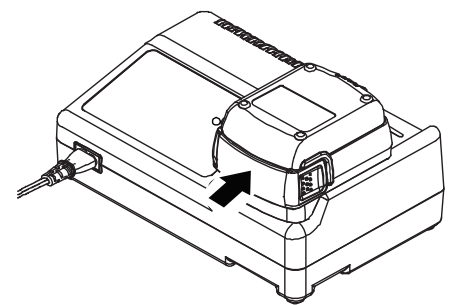
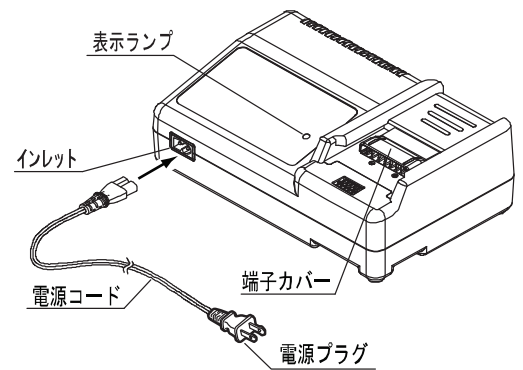
5. バッテリー容量の100%まで充電が完了すると、表示ランプがオレンジで点灯します。【100%完了】

標準充電時間 80%充電完了：約25分
100%充電完了：約45分

6. 作業（放電）直後などの温度の高いバッテリーパックを挿入した場合表示ランプが赤色で点灯します。【充電待機中】
バッテリーパックの温度が下がると自動的に充電を開始し、表示ランプが緑色の点灯に替わります。
7. 低温（約0℃以下）になっているバッテリーパックを挿入した場合も表示ランプは赤色で点灯します。【充電待機中】
バッテリーパックの温度が上がると自動的に充電を開始し、表示ランプが緑色の点滅（約1秒間隔）に替わります。【保護充電中】
なお、本充電器は、0℃以下の環境では、ご使用になれませんのでご注意ください。

※約10℃以下のバッテリーパックを充電する場合、バッテリーパックを保護するために、充電電流を少なくした保護充電モードで充電がおこなわれます。そのため、通常の充電より充電時間が長くなります。

充電されることによって、バッテリーパック内部の温度が約15℃以上に上昇した場合、通常の充電に自動的に切り替わります。また、過放電されているバッテリーパックを充電する際にも、バッテリーパックを保護するために、保護充電モードになります。










8. 充電器の表示ランプが赤色で早点滅（約0.3秒間隔）した場合、以下のことが考えられます。

【充電不可】

- ①充電待機の状態のまま、約90分以上経過
→バッテリーパックを10℃～40℃の温度にする、充電器を10℃～40℃の環境で使用する。
- ②バッテリーパックの異常（故障、寿命、端子汚れなど）
→バッテリーパックを充電器から取り外し、端子に汚れなどの付着物があれば取り除く。
- ③充電器の異常（故障、端子汚れなど）
→バッテリーパックを充電器から取り外し、充電器の電源プラグを一度コンセントから抜いて、再度、充電の手順で動作させてください。

⚠注：正しい充電をしても、バッテリーパックの使用時間が著しく低下してきたときは、バッテリーパックの経済寿命とお考えいただき、新しいバッテリーパックと交換してください。

ランプの表示

表示状態	モード種別	内 容
赤点滅 (1秒間隔) 	充電可能モード	充電器の電源が入りました。 充電できます。
緑点灯 	急速充電モード	充電中です。
緑早点滅 (0.3秒間隔) 	80%充電完了 充電モード	バッテリーパック容量80%の充電が完了しました。 充電継続中です。
オレンジ点灯 	100%充電 完了	充電完了しました。
緑点滅 (1秒間隔) 	保護充電モード	充電電流を少なくして充電中です。 高温または低温のバッテリーパックの充電中。 または過放電されたバッテリーパックの充電中。
赤点灯 	充電待機モード	充電開始を保留しています。 バッテリーパックの温度が充電可能温度外。 バッテリーパックの温度が充電可能温度になったら自動的に充電開始されます。 ただし、90分以上このモードが継続された場合充電不可モードに移行します。
赤早点滅 (0.3秒間隔) 	充電不可モード	充電できません。 充電待機モードで90分以上経過しました。 またはバッテリーパックに異常があります。

■保守・点検

1. 日常の保守・点検を怠りますと、工具の故障原因になりますので注意してください。
2. 工具の円滑な作動および錆の発生を防ぐためできるだけ湿気をさけて保管し、摺動する部分には時々機械油を注油してください。
3. 工具が通常使用（作動 10,000 回以上・カッタ部は 1,000 回以上）で破損した場合は、耐久限界ですので破損部品のみを交換しての再使用はお止めください。
4. 樹脂部品が汚れた場合は、せっけん水をやわらかい布につけ、ふきとってください。
5. バッテリーパックを単体で保管時は、短絡を防ぐため付属のターミナルカバーをつけてください。
6. 2年に1回は安全点検、作動油の交換のため、メーカーメンテナンスにお出してください。詳しくは、販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

■修理のときは

この工具は厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決して自分で修理をなさらずお買い求めの販売店または弊社営業所にご依頼ください。

工具には分解の形跡を判断するための保証シールが貼り付けてあります。このシールをはがすと保証期間内であっても有償修理となる場合がありますのでご注意ください。

また、バッテリーパックが使用不可の状態となり、廃棄処分される場合は、お買い求めの販売店または弊社営業所にご持参いただくかお問い合わせください。

その他、別売品の購入やカタログの請求、取扱上でお困りな点等がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

～バッテリーパックはリサイクルへ～

弊社はバッテリーパックのリサイクルを推進しております。ご使用済みのバッテリーパックは工具本体から取り外し、短絡（ショート）防止のため端子部へ絶縁テープを貼り、お買い求めの販売店または弊社営業所へお渡してください。



Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ

マクセルイズミ株式会社

<無償修理規定>

1. 取扱説明書、工具貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に工具と本保証書をご提示いただきお申し付けください。
 - ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お近くの弊社営業所にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷。
 - ③火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変による故障および損傷。
 - ④過負荷および誤圧などによる故障および損傷。
 - ⑤工場ライン作業等の連続長時間使用による故障および損傷。
 - ⑥本保証書のご提示がない場合。
 - ⑦本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ⑧カッタ部の使用回数以上の損耗によるもの。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
〔This warranty is valid only in Japan.〕
4. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

保証書



本保証書は、お買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合に本保証書裏面記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。詳細は、裏面をご参照ください。

型式（商品名）		REC-LIS400	
お客様	お名前	様	
	ご住所 〒	参照用	
	TEL : ()	—	
お買い上げ日		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より 12 ヶ月	
取扱販売店名、住所、電話番号			
サービス履歴	年 月 日	サービス内容	担当者

マクセルイズミ株式会社

本社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地 ☎0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002
東京営業所 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町 30-13 ☎03(6891)2111(代) FAX03(6891)1700
大阪営業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第1ビル 9階) ☎06(7663)0667(代) FAX06(7663)0668
名古屋営業所 〒465-0034 名古屋市名東区高柳町 207 番地 ☎052(775)5388(代) FAX052(776)2163
福岡営業所 〒812-0008 福岡市博多区東光 2 丁目 22-30 ☎092(483)5700(代) FAX092(483)5704
仙台営業所 〒984-0032 仙台市若林区荒井一丁目 21 番地の 8 ☎022(287)1761(代) FAX022(287)1768

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.



マクセルイズミ株式会社

本社	〒399-8721	長野県松本市大字笹賀 3039 番地	☎0263(58)5757(代)	FAX0263(86)1002
東京営業所	〒151-8527	東京都渋谷区元代々木町 30-13	☎03(6891)2111(代)	FAX03(6891)1700
大阪営業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第1ビル 9階)	☎06(7663)0667(代)	FAX06(7663)0668
名古屋営業所	〒465-0034	名古屋市名東区高柳町 207 番地	☎052(775)5388(代)	FAX052(776)2163
福岡営業所	〒812-0008	福岡市博多区東光 2 丁目 22-30	☎092(483)5700(代)	FAX092(483)5704
仙台営業所	〒984-0032	仙台市若林区荒井一丁目 21 番地の 8	☎022(287)1761(代)	FAX022(287)1768

119952091-05